科目コード	R24339	科目名	臨床見学実習				
履修区分	必修	開講期	2年前期	実習期間	5日間	単位数	1単位
担当者	川畑　なみ ・未定・宮崎　洋幸・平尾　文・髙島　千敬・渡邊　哲也・坂本　将徳・岩本　優士・鎌下　莉緒						
授業の概要	病院および施設で、実習指導者が行う作業療法の解説を受けながら見学をする（1週間）。 作業療法の対象者および実習指導者・関係職員とのコミュニケーションを図る。 実習を通して、作業療法士の役割ややりがい、楽しさを学ぶ。						
DPとの関連	①慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						○
	②理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						◎
	③生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						○
	④理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						○
	⑤地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						◎
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は。項目順や表現が異なりますので注意し						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	・作業療法の対象者および実習指導者・関係職員とのコミュニケーションを図ることができる ・実習を通して学んだ以下の2点についてまとめ、パワーポイントで作成した資料をポスター発表形式で発表することができる ①見学・体験した作業療法内容　②自分自身のこれからの課題・目標						
実習先行要件							
履修上の注意事項	実習に際して事前オリエンテーションを実施しますので、必ず出席してください。 事前オリエンテーションの日程に関しては、掲示板・web掲示板・cラーニングを確認してください。						
実習スケジュール	実習は、前期の科目として実施します（8月26日～8月31日のうち5日間）。 実習地に関しては、事前オリエンテーションで伝えます。 実習後、学生は担当教員へ課題および関係書類を提出します。 後日実習後発表会を実施し、各自、実習内容や学んだ内容を発表します。						
成績評価方法	実習先でに評価および学内での評価とで構成されます。 ・実習先評価：臨床見学実習要綱の評価表等 ・学内評価　：実技試験・課題提出・発表等						
教員からのメッセージ	この実習は、事前オリエンテーションからはじまります。初めての実習ですので、実習前に学ぶことが多くあります。実際の実習を楽しむために、主体的に参加しましょう。 また、実習先が決定した後は自身で病院・施設の情報を集め、事前学習に取り組みましょう。						
教員との連絡方法	各実習担当教員の研究室に出向くか、事前にメールでアポイントをとってください。						
実務経験のある教員	担当教員全員が、作業療法士としての病院勤務経験を持つ。						